

令和7年度第1回 山口県小売業 SAFE 協議会と 山口県介護施設 SAFE 協議会を 開催しました



山口労働局では、山口地方合同庁舎第1号館（山口市）において、令和7年9月2日に令和7年度第1回山口県小売業 SAFE 協議会を、同月4日に令和7年度第1回山口県介護施設 SAFE 協議会を開催しました。

この協議会は、転倒、腰痛等の労働災害が増加傾向にある小売業と介護施設において、県内の業界リーディングカンパニー、業界団体、災害防止団体、行政機関を構成員として、業界における労働災害防止の情報共有、好事例の水平展開、啓発活動等を行うことにより、業界全体の労働災害減少を図ることを目的とするものです。



（山口労働局 佐保労働基準部長の挨拶）

協議会では、冒頭に山口労働局より、労働災害発生状況や労働災害防止の取組好事例等の説明を行いました。

好事例としては、転倒防止のため仕事の開始前に1分間体操を行ったり、労働災害発生後の再発防止対策について、対策実施の1月後に、対策の有効性を検証するなどの取組を紹介させていただきました。

※その他の好事例



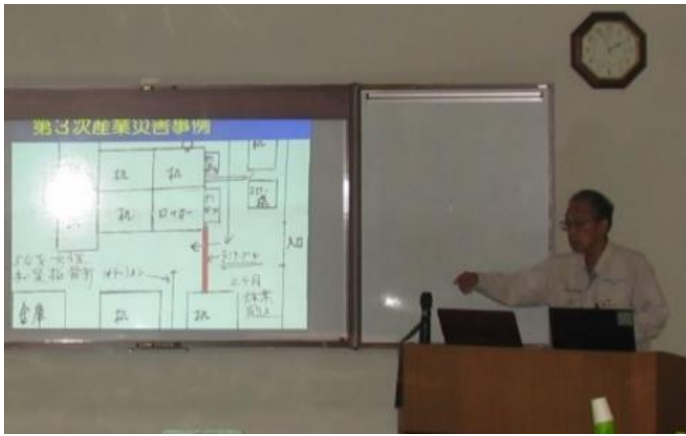
転びやすい階段の下3段をマーキング



介護リフト用入浴キャリー
（椅子に座ったまま移動し、そのまま入浴が可能）



高さ2m以上の箇所に物を置かないよう表示



(松永支部長の講演)

(一社)日本労働安全衛生コンサルタント会山口支部の松永支部長からは「整理・整頓で転倒防止を」との演題で、5S活動の重要性などについて講演をいただきました。



(産業カウンセラー 山根様の講演)

産業カウンセラーの山根様からは、カスタマーハラスメント等の職場のハラスメント対策に係る講演をいただきました。



(意見交換の様様)

意見交換では、構成員の皆さまから、「健康診断時に片足立ち等の体力チェックも行っているので、その結果を踏まえて転倒防止対策を図っていく」、「転倒防止のための体操の導入を検討したい」、「腰痛予防のため、機器等を利用した“持ち上げない介護”に取り組む」などの前向きなご発言をいただきました。

今後も、山口労働局では SAFE 協議会を定期的開催し、労働災害発生防止のための周知啓発資料の作成や現場視察、専門家講演などのイベントを検討してまいります。

SAFE 協議会等の詳細については、こちらをご覧ください。

山口労働局 SAFE 協議会について
(会議で使用した資料等も掲載しております。)



レノファ健康・元気体操
(転倒・腰痛予防のため、レノファ山口FCにご協力いただき、健康体操の動画を掲載しております。)



STOP！転倒災害&エイジフレンドリーガイドライン
(山口労働局 作成リーフレット)



エイジフレンドリー補助金
(高齢労働者の労災防止に係る設備改善等の経費の一部を補助する制度です。)

